



“あてどなく吉祥寺を歩いたあの時間は 今も僕の中に確実に残ってます”

児玉智洋 さん

サルゴリラ／芸人



児玉智洋
(こだま・ともひろ)

お笑いコンビ、サルゴリラのメンバー。1979年、東京都杉並区出身。佼成学園高等学校、駒澤大学経営学部卒業。吉本興業NSC東京第9期生。「ジュシーズ」を経て、2016年、赤羽健吾と「サルゴリラ」を結成。同年よりNHKラジオ『又吉・児玉・向井のあとを寝だけの時間』に出演。2023年、「キングオブコント」にて史上最年長、史上最高得点で王者に。演劇ユニット「メトロonz」でも活躍中

生まれ育ったのは杉並区の高円寺なんですけど、子どもの頃、親と映画を見るのはいつも吉祥寺でした。相方（赤羽健吾さん）とは4歳からの幼なじみで、ウチの親に連れられて一緒に五日市街道沿いにあった吉祥寺プラザ（旧吉祥寺東映劇場）で「東映まんがまつり」を観た記憶があります。一時期姉と2人で三鷹駅北口近くのアパートに住んでいたこともあるので、その時は武蔵野市在住ですね。

2008年ごろ、僕が荻窪に引っ越したとき、又吉（直樹）さんが吉祥寺に住んでいて、パンサーの向井（慧さん）も吉祥寺にいたので毎日のように3人で遊んでいました。決まって缶のカフェオレを買って井の頭恩賜公園を何周も歩くんです。又吉さんが「お局様」と呼ぶ木があって、その前を通る時は拝まなきゃいけないとか、すれ違った人の背中から魂を思いつますね。

切り吸うゲームとか、たわいのないことばかりしてましたね。よく行った店は、家系ラーメンの「武蔵家」とか油そばの「ぶぶか」、たまのご褒美が焼肉の「安安」。その頃は又吉さんもそんなに稼いでなかったはずですが、先輩だから「おまえらの食べたいもんが俺の食べたいもんや」とか言いながらごちそうしてくれました（笑）。

その後、3人は恵比寿で同居するようになって、今も一緒にラジオ番組をやっていますけど、先輩後輩というより親戚というか身内みたいな感じですかね。僕は近所を散歩しながら、「地区会館……？ 地区会館って何だろう」とか、ふと気になった看板の文字をスマホにメモしたりするんですけど、これは完全に又吉さんの影響です。あてどなく吉祥寺を歩いたあの時間は、今も僕の中に確実に残っていますね。